

平成 30 年 3 月 26 日

香取市長 宇井 成一 様

香取市総合計画審議会  
会長 堂 下 浩

### 第 2 次香取市総合計画（案）について（答申）

平成 29 年 6 月 26 日付け香企画第 116 号で諮問のあった第 2 次香取市総合計画（案）について、当審議会において慎重に審議した結果、今後の香取市のまちづくりの指針として概ね適切なものであると認めます。

第 2 次香取市総合計画の将来都市像「豊かな暮らしを育む 歴史文化・自然の郷 香取 ～人が輝き 人が集うまち～」は、市民参加による様々な議論等を踏まえて策定されたものです。

市民の想いが込められたこの将来都市像の実現には、市民と行政が一体となって取り組む必要があります。このため、下記事項に十分留意し、計画を積極的に推進することを要望します。

#### 記

- 1 市民や行政など、本市に関わる全ての主体がそれぞれの長所を生かし、共に考え行動できるよう、協働によるまちづくりのさらなる推進を要望します。
- 2 広く市民の理解と協力を求め、地域の個性や特色を尊重しながら限られた経営資源を有効に活用し、取り組むことを要望します。
- 3 重点プロジェクトは、喫緊かつ重要な施策を分野横断的に連携させたものであるため、優先的に取り組むことを要望します。また、当審議会では、市民意識調査等の結果に鑑み、以下について特に重要視される課題であることから確実な遂行を要望します。
  - (1) 多様な働く場づくりプロジェクト「地域のニーズに適った企業誘致や創業等への支援」
  - (2) 人を惹きつけるまちづくりプロジェクト「公共交通の利便性の向上」
  - (3) 安心・安全な子育て環境づくりプロジェクト「地域における子育て支援体制の充実」
  - (4) 次世代へ続く地域づくりプロジェクト「地域医療の充実」
- 4 将来都市像の実現に向けて、今後の社会経済情勢の変化に柔軟かつ適切に対応するとともに、市民の意見・提案を十分に踏まえて取り組むことを要望します。
- 5 各施策に設定された成果指標による分析や客観的な検証はもとより、計画に基づく事務事業評価や各個別計画の進捗管理を確実にを行うことにより、効率的・効果的に施策を展開し、市民満足度等の向上を図ることを要望します。